

1 水道の普及

本県の水道は、甲府市が大正2年3月に給水人口10万人の施設を創設したのを初めとして、昭和10年までに上野原町、都留市、河口湖南水道企業団、大月市、勝沼町、富士吉田市が創設し、現在23施設（建設中1含む）の上水道が県内総人口の約7割の人々の生活を担っている。

しかし、簡易水道への依存率は依然として高く、事業の経営規模も給水人口300人以下の小規模のものが多い。

水道の普及は、戦後の生活水準の向上と衛生思想の普及、昭和27年の簡易水道に対する国庫補助制度の創設、さらに、昭和30年代からの経済成長に伴う施設数、給水人口、給水量の増加、昭和38年度の県単補助制度の創設等によって促され、昭和51年度には90%台に達した。

以後、昭和54年度に山梨県水道整備基本構想を策定し、未普及地域の解消や広域的な水道整備促進に努めてきた。

平成17年度末の給水人口は873,747人で、総人口894,775人に対する普及率は、97.6%であり、平成16年度末の全国普及率97.1%を上回っている。

市町村別の普及率は、市98.4%、町96.1%、村81.3%となっており、町村の普及率が市の普及率に比べて低い現状にある。

普及率が100%の町村は2団体、95%以上の市町村は19団体、85%未満の町村は2である。

現在給水人口と普及率 (平成18年3月31日現在)

(単位：人)

| 区 分 | | 市 | 町 | 村 | 計 |
|--------|------|---------|---------|--------|---------|
| 総人口 | | 759,419 | 113,038 | 22,318 | 894,775 |
| 給水人口 | 上水道 | 583,409 | 56,107 | 3,143 | 642,659 |
| | 簡易水道 | 162,583 | 52,456 | 12,902 | 227,941 |
| | 内訳 | | | | |
| | 公営 | 162,583 | 52,456 | 12,510 | 227,549 |
| | その他 | 0 | 0 | 392 | 392 |
| | 専用水道 | 1,007 | 47 | 2,093 | 3,147 |
| 計 | | 746,999 | 108,610 | 18,138 | 873,747 |
| 普及率(%) | | 98.4% | 96.1% | 81.3% | 97.6% |